

# 上水道課

課長 松崎 勉

事務事業評価票

部局名	上下水道局	課名	上水道課	課CD	11400000
-----	-------	----	------	-----	----------

事務事業名	水道施設耐震化事業
-------	-----------

＜予算上の位置付け＞	
会計名	上水道会計
予算中事業名	水道施設耐震化事業

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	3	安全・安心で支えあいの心がつなぐまち	市長公約 主な取組み	公約	3 地域社会における支えあいを深め、地域生活の安心・安全づくりを進めます
政策の方向(まちの姿)	3	住みやすさを感じるまち		○震災や噴火などの災害に備えた国土強靱化	
基本施策(個別目標)	335	水道水の安定供給		5つの重点目標	5 将来世代のためのハード整備
—	—	—	—	松本版総合戦略	⑤子どもが生まれ健やかに育つ環境づくり

＜事業の狙い＞	事業計画年度	H25～H35
大規模地震が発生した場合に備え、水道施設への被害を最小限に抑えるとともに、被災時に水道水が早期に供給できるよう、市街地の主要な水道施設について耐震化整備を行うもの		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞

第1次耐震化事業(松本地区)
1 基幹施設耐震化(水源地・配水地) 自己水源施設2カ所、配水地9カ所の耐震化(島内第1、第2水源、城山、蟻ヶ崎、並柳第1、第2、藤井、寿、茶臼、岡田第2配水地、藤井減圧槽)
2 基幹管路耐震化 配水本管及び重要送水管 L=4.4km
3 平成28年度実績 (1) 島内第1水源地、蟻ヶ崎配水地の耐震補強 (3/11施設) (2) 中心市街地の配水本管 L=610m(1,247/4,348m)

＜現状に対する認識＞

災害に強い水道施設の整備を進めるため、既存施設の耐震性を調査し効率的かつ経済性を考慮し耐震化、延命化を進める。
---

＜指標の達成状況＞	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	施設耐震化率(%)				
目標値	27.3%	27.3%	27.3%	45.5%	54.5%
実績値	27.3%				
達成度	100.0%				
② 成果指標(指標名)	管路耐震化率(%)				
目標値	28.7	43.0	54.7	68.8	82.8
実績値	28.7				
達成度	100.0%				

＜コスト一覧＞

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	821,090				
国・県					
利用者負担金					
その他					
一般財源	821,090				
② 人件費(千円)	46,140	人工	人工	人工	人工
正規	46,140	6			
嘱託	0				
合計コスト①+②	867,230				
前年度比	—				

事務事業評価票

部局名	上下水道局	課名	上水道課	課CD	11400000
-----	-------	----	------	-----	----------

事務事業名	配水管改良事業
-------	---------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	3	安全・安心で支えあいの心がつなぐまち	市長公約	公約	3 地域社会における支えあいを深め、地域生活の安心・安全づくりを進めます
政策の方向(まちの姿)	3	住みやすさを感じるまち		主な取組み	○震災や噴火などの災害に備えた国土強靱化
基本施策(個別目標)	335	水道水の安定供給	5つの重点目標	5	将来世代のためのハード整備
—	—	—	松本版総合戦略	⑤	子どもが生まれ健やかに育つ環境づくり

＜予算上の位置付け＞	
会計名	上水道会計
予算中事業名	配水管改良事業

＜事業の狙い＞	事業計画年度	H29～
安全・安心でおいしい水を安定供給するため、中心市街地に残る老朽化した配水管の更新を計画的に進めるもの		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
配水管改良事業
1 老朽配水管改良事業 老朽配水管(普通鑄鉄管:CIP)約18kmの改良
2 平成28年度実績 実施設計業務委託 L=1.5km実施

＜現状に対する認識＞
他の地下埋設物や交通量の多さにより、単独での改良が困難なため、他事業と調整して計画的に改良工事を行う。

＜指標の達成状況＞	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	老朽配水管の更新率(%)				
目標値	0	3.1	7.6	11.7	15.0
実績値	0				
達成度	0.0%				
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	56,840					
国・県						
利用者負担金						
その他						
一般財源	56,840					
② 人件費(千円)	23,070	人工	人工	人工	人工	
正規	23,070	3				
嘱託	0					
合計コスト①+②	79,910					
前年度比	—					

事務事業評価票

事務事業名	合併に伴う拡張事業
-------	-----------

部局名	上下水道局	課名	上水道課	課CD	11400000
-----	-------	----	------	-----	----------

<予算上の位置付け>

会計名	上水道会計
予算中事業名	拡張事業

<第10次基本計画の位置付け>			<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>		
まちづくりの基本目標	3	安全・安心で支えあいの心がつなぐまち	市長公約 主な取組み	公約	3 地域社会における支えあいを深め、地域生活の安心・安全づくりを進めます
政策の方向(まちの姿)	3	住みやすさを感じるまち		○震災や噴火などの災害に備えた国土強靱化	
基本施策(個別目標)	335	水道水の安定供給		5つの重点目標	5 将来世代のためのハード整備
—	—	—	—	松本版総合戦略	⑤子どもが生まれ健やかに育つ環境づくり

<事業の狙い>

事業計画年度	H22~H30
--------	---------

- 梓川花見地区へ安定した水道水を供給するため、地下水源(南大妻水源 地)に切り替えるもの
- 波田地区水道施設整備計画に基づき、男女沢浄水場の耐震補強と関連する老朽配水管改良工事を実施するもの

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

合併に伴う拡張事業

- 梓川花見地区配水区整備事業(H24~H30)  
水源2ヶ所(南大妻第1.2水源地)、加圧所2カ所、導水管φ200mm L=520m、送水管φ250mm L=7,970m
- 波田地区配水管改良事業(H22~H29)  
赤松地区の配水管改良 L≒2.8km
- H28年度実績  
(1) 送水管L=1,260m、(7,970/7,970m)、加圧所1カ所(2/2施設)  
(2) 配水管改良 L=395m(2,800/2,800m)

<現状に対する認識>

両地区の整備が完了することで、安定した水の供給が確立される。

<指標の達成状況>

		総合評価		A		
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
① 成果指標(指標名)	梓川花見地区(事業進捗率)					
目標値	82.1	99.1	100			
実績値	82.1					
達成度	100.0%					
② 成果指標(指標名)	波田赤松地区(事業進捗率)					
目標値	92	100				
実績値	92					
達成度	100.0%					

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	478,000				
国・県					
利用者負担金					
その他					
一般財源	478,000				
② 人件費(千円)	53,830	人工	人工	人工	人工
正規	53,830	7			
嘱託	0				
合計コスト①+②	531,830				
前年度比	—				

事務事業評価票

部局名	上下水道局	課名	上水道課	課CD	11400000
-----	-------	----	------	-----	----------

事務事業名	集中監視制御設備更新事業
-------	--------------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	3	安全・安心で支えあいの心がつなぐまち	市長公約	公約	3 地域社会における支えあいを深め、地域生活の安心・安全づくりを進めます
政策の方向(まちの姿)	3	住みやすさを感じるまち		主な取組み	○震災や噴火などの災害に備えた国土強靱化
基本施策(個別目標)	335	水道水の安定供給	5つの重点目標	5	将来世代のためのハード整備
—	—	—	—	松本版総合戦略	⑤子どもが生まれ健やかに育つ環境づくり

＜予算上の位置付け＞	
会計名	上水道会計
予算中事業名	集中監視制御設備更新事業

＜事業の狙い＞	事業計画年度	H21～H30
全地区の主要な施設の集中監視ができるように、水源地や配水地の水運用を行う集中監視制御システムと設備を更新し、適正な維持管理、効率的な水運用を継続して行うもの		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
1 中央監視制御設備更新事業(H21～H25) 松本地区の中央監視制御設備を更新
2 遠方監視制御設備更新事業(H24～H30) (1) 松本地区 遠方監視制御設備更新 58カ所 (2) 奈川地区(H28～H29) 遠方監視制御設備更新
3 平成28年度実績 (1) 松本地区 機器製作29カ所 (29/58)設置 (2) 奈川地区 設置機器の現地調査

＜現状に対する認識＞
合併地区(梓川・波田・安曇・奈川)の遠方監視制御装置が未完了であるため、全地区の主要施設へ、遠方監視制御装置を設置し、一元管理を図る。

＜指標の達成状況＞	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	遠方監視制御装置の設置率				
目標値	62	70	100	100	100
実績値	62				
達成度	100.0%				
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	110,900					
国・県						
利用者負担金						
その他						
一般財源	110,900					
② 人件費(千円)	15,380	人工	人工	人工	人工	
正規	15,380	2				
嘱託	0					
合計コスト①+②	126,280					
前年度比	—					

事務事業評価票

部局名	上下水道局	課名	上水道課	課CD	11400000
-----	-------	----	------	-----	----------

事務事業名	水質検査事業
-------	--------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	3	安全・安心で支えあいの心がつなぐまち	市長公約	公約	3 地域社会における支えあいを深め、地域生活の安心・安全づくりを進めます
政策の方向(まちの姿)	3	住みやすさを感じるまち		主な取組み	○震災や噴火などの災害に備えた国土強靱化
基本施策(個別目標)	335	水道水の安定供給	5つの重点目標	5	将来世代のためのハード整備
—	—	—	松本版総合戦略	⑤	子どもが生まれ健やかに育つ環境づくり

＜予算上の位置付け＞	
会計名	上水道会計
予算中事業名	水質検査事業

＜事業の狙い＞	事業計画年度	～
安全・安心でおいしい水を安定供給するため、計画に基づき水質検査を確実に実施するもの		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
1 法定検査 常に安全で良質な水道水を供給するため、法令で定められた水質検査の実施
2 放射能検査 次世代を担う子どもたちの安全を確認するため、水道水中の放射性物質の測定を継続して実施
3 H28年度実績 平成30年度から水質検査全51項目を直営にて実施するため、これまで委託していた4項目も直営として加え、標準作業・操作手順書の作成や妥当性評価を行い、全51項目の直営検査に向けた準備を実施

＜現状に対する認識＞
水道水質基準項目全51項目のうち、47項目を直営検査で実施 (1) 直営検査を充実し、水質検査の信頼性を恒久的に確保・維持する必要がある。 (2) 水道水中の放射性物質検査は、6地区(松本、四賀、梓川、波田、安曇、奈川)で、月1回実施している(異常なし)。

＜指標の達成状況＞	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	直営検査項目数				
目標値	47	47	51	51	51
実績値	47				
達成度	100.0%				
② 成果指標(指標名)	放射性物質測定回数(年間)				
目標値	12	12	12	12	12
実績値	12				
達成度	100.0%				

＜コスト一覧＞	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	国・県	7,059				
	利用者負担金					
	その他					
	一般財源	7,059				
② 人件費(千円)	正規	25,920	人工		人工	
	嘱託	2,850	3			
		1				
合計コスト①+②	32,979					
前年度比	—					

事務事業評価票

部局名	上下水道局	課名	上水道課	課CD	11400000
-----	-------	----	------	-----	----------

事務事業名	老朽給水管取替事業
-------	-----------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	3	安全・安心で支えあいの心がつなぐまち	市長公約	公約	3 地域社会における支えあいを深め、地域生活の安心・安全づくりを進めます
政策の方向(まちの姿)	3	住みやすさを感じるまち		主な取組み	○震災や噴火などの災害に備えた国土強靱化
基本施策(個別目標)	335	水道水の安定供給		5つの重点目標	5 将来世代のためのハード整備
—	—	—	—	松本版総合戦略	⑤子どもが生まれ健やかに育つ環境づくり

＜予算上の位置付け＞	
会計名	上水道
予算中事業名	老朽給水管取替事業

＜事業の狙い＞	事業計画年度	H20 ～ H61
安全・安心でおいしい水を安定供給するため、老朽給水管を計画的に更新することにより、漏水等を防止し、水道を有効利用するもの		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
老朽給水管取替事業
1 漏水調査に基づき、漏水量の多い配水区を中心に、老朽給水管約40,800栓の取替え
2 H28年度実績 取替栓数 816栓(6,500/40,800栓)

＜現状に対する認識＞
取替えには多額の費用と期間を要するため、経営状況を見極めながら計画的に進める。

＜指標の達成状況＞	総合評価	B			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	老朽給水管の取り替え栓数				
目標値	900	1,000	1,000	1,000	1,000
実績値	816				
達成度	90.7%				
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞					
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	120,000				
国・県					
利用者負担金					
その他					
一般財源	120,000				
② 人件費(千円)	30,760	人工	人工	人工	人工
正規	30,760	4			
嘱託	0				
合計コスト①+②	150,760				
前年度比	—				

# 下水道課

課長 島崎 俊昭

事務事業評価票

事務事業名	浄化センター長寿命化事業①
-------	---------------

＜予算上の位置付け＞	
会計名	下水道事業会計
予算中事業名	国庫補助改良事業費

部局名	上下水道局	課名	下水道課	課CD	11450000
-----	-------	----	------	-----	----------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	3	安全・安心で支えあいの心がつなぐまち	市長公約	公約	3 地域社会における支えあいを深め、地域生活の安心・安全づくりを進めます
政策の方向(まちの姿)	3	環境負荷軽減に取り組むまち		主な取組み	○震災や噴火などの災害に備えた国土強靱化
基本施策(個別目標)	336	下水道の適正な維持管理	5つの重点目標	4	暮らしと生活の基盤づくり
—	—	—	松本版総合戦略	⑧	成熟型社会の都市基盤づくり

＜事業の狙い＞	事業計画年度	H17～H40
老朽化した設備の改築・更新を計画的に実施し、ライフラインを確保するもの		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞

1 浄化センター
(1)宮渚浄化センター改築事業 低段水処理施設・汚泥処理施設・管理棟・ポンプ場機械電気設備改築事業
(2)両島浄化センター改築事業 中央監視設備・水処理施設・汚泥処理施設・管理棟・機械電気設備改築事業

＜現状に対する認識＞

老朽化した施設の改築更新は喫緊の課題であるが、経営状況から優先順位を決めて効率的に計画を実施している。
---

＜指標の達成状況＞	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	宮渚浄化センター改築事業費進捗率				
目標値	39.2%	39.8%	41.8%	47.6%	60.2%
実績値	39.2%				
達成度	100.0%				
② 成果指標(指標名)	両島浄化センター改築事業費進捗率				
目標値	5.4%	20.3%	27.9%	46.4%	46.5%
実績値	5.4%				
達成度	100.0%				

＜コスト一覧＞

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	290,850				
国・県	157,450				
利用者負担金					
その他	115,700				
一般財源	17,700				
② 人件費(千円)	12,304	人工	人工	人工	人工
正規	12,304	1.6			
嘱託	0	0			
合計コスト①+②	303,154				
前年度比	—				

事務事業評価票

事務事業名	下水道総合地震対策事業②
-------	--------------

部局名	上下水道局	課名	下水道課	課CD	11450000
-----	-------	----	------	-----	----------

<予算上の位置付け>

会計名	下水道事業会計
予算中事業名	国庫補助改良事業費

<第10次基本計画の位置付け>			<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け>		
まちづくりの基本目標	3	安全・安心で支えあいの心がつなぐまち	市長公約 主な取組み	公約	3 地域社会における支えあいを深め、地域生活の安心・安全づくりを進めます
政策の方向(まちの姿)	3	環境負荷軽減に取り組むまち		○震災や噴火などの災害に備えた国土強靱化	
基本施策(個別目標)	336	下水道の適正な維持管理		5つの重点目標	4 暮らしと生活の基盤づくり
—	—	—	松本版総合戦略	⑧成熟型社会の都市基盤づくり	

<事業の狙い>

事業計画年度	H20~H32
地震災害時に施設の被害を抑制し、ライフラインを確保するもの	

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)>

1 管渠 平成27年度は第2期計画として管渠の耐震調査設計を行い、下水道施設の耐震化事業に着手 第2期計画は平成31年度完了目標として推進 長寿命化計画と整合を図る
2 浄化センター ・宮渚浄化センター 管理棟耐震工事(H24~H26)を実施した。今後、水処理施設、汚泥処理棟耐震工事を実施 ・両島浄化センター 管理棟耐震工事(H29~H31)を行う。今後、水処理施設、汚泥処理棟耐震工事を実施 ・他の処理場は、今後耐震診断を実施予定。

<現状に対する認識>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽施設の改築更新が優先であるが、あわせて耐震工事も実施していく。</li> <li>・管渠はH28年度は国の交付金の内示額割れから、予定していた延長を実施できなかった。しかし、国の補正予算がついたためH28年度繰越工事として実施中である。</li> </ul>
---

<指標の達成状況>

		総合評価		C		
区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	管渠施設の耐震化(整備延長km)					
	目標値	0.2	0.5	1.3	0.3	0.0
	実績値	0.0				
	達成度	0.0%				
② 成果指標(指標名)	浄化センター耐震化(延床面積㎡)					
	目標値	1,316	0	0	1,162	2,722
	実績値	1,316				
	達成度	100.0%				

<コスト一覧>

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	141,390				
	国・県	70,600			
	利用者負担金	0			
	その他	63,600			
	一般財源	7,190			
② 人件費(千円)	8,459	人工	人工	人工	人工
	正規	8,459	1.1		
	嘱託	0			
合計コスト①+②	149,849				
前年度比	—				

事務事業評価票

部局名	上下水道局	課名	下水道課	課CD	11450000
-----	-------	----	------	-----	----------

事務事業名	下水道管渠維持管理業務①
-------	--------------

<第10次基本計画の位置付け> まちづくりの基本目標 3 安全・安心で支えあいの心がつなぐまち 政策の方向(まちの姿) 3 環境負荷軽減に取り組むまち 基本施策(個別目標) 336 下水道の適正な維持管理 — — — —			<市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け> 市長公約 公約 3 地域社会における支えあいを深め、地域生活の安心・安全づくりを進めます 主な取組み ○震災や噴火などの災害に備えた国土強靱化 5つの重点目標 4 暮らしと生活の基盤づくり 松本版総合戦略 ⑧成熟型社会の都市基盤づくり		
--	--	--	---	--	--

<予算上の位置付け> 会計名 下水道事業会計 予算中事業名 管渠費	
---	--

<事業の狙い> 下水道法第3条により下水道管渠を適正に管理するもの	事業計画年度	~
--------------------------------------	--------	---

<事業の実施内容及び活動指標(実績値)> 既設下水道管渠を維持管理
--------------------------------------

<現状に対する認識> 計画的な管路点検結果に基づき管路清掃を実施している。
--

<指標の達成状況> 区分 ① 成果指標(指標名) 管路清掃延長(m) 目標値 9,580 実績値 11,183 達成度 116.7% ② 成果指標(指標名) 目標値 実績値 達成度	総合評価	A
---	------	---

<コスト一覧> 区分 ① 事業費(千円) 国・県 利用者負担金 その他 一般財源 150,898 ② 人件費(千円) 正規 46,140 6 嘱託 0 合計コスト①+② 197,038 前年度比 —	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
--	--------	--------	--------	--------	--------

事務事業評価票

部局名	上下水道局	課名	下水道課	課CD	11450000
-----	-------	----	------	-----	----------

事務事業名	管渠長寿命化事業②
-------	-----------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	3	安全・安心で支えあいの心がつなぐまち	市長公約 主な取組み	公約	3 地域社会における支えあいを深め、地域生活の安心・安全づくりを進めます
政策の方向(まちの姿)	3	環境負荷軽減に取り組むまち			○震災や噴火などの災害に備えた国土強靱化
基本施策(個別目標)	336	下水道の適正な維持管理		5つの重点目標	4 暮らしと生活の基盤づくり
—	—	—	—	松本版総合戦略	⑧成熟型社会の都市基盤づくり

＜予算上の位置付け＞	
会計名	下水道事業会計
予算中事業名	汚水渠改良事業

＜事業の狙い＞	事業計画年度	H21～H32
老朽化した管渠を計画的に改築するもの		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
布設後30年以上経過した下水道管渠を対象とした、劣化度調査に基づく長寿命化計画により、管渠を改築

＜現状に対する認識＞
国の交付金を取り入れ長寿命化計画に基づき実施している。

＜指標の達成状況＞	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	改築工事延長(km)				
目標値	1.1	3.0	2.5	1.2	1.1
実績値	1.1				
達成度	100.0%				
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	71,960					
国・県	35,980					
利用者負担金						
その他	32,300					
一般財源	3,680					
② 人件費(千円)	7,690	人工	人工	人工	人工	
正規	7,690	1				
嘱託	0					
合計コスト①+②	79,650					
前年度比	—					

事務事業評価票

部局名	上下水道局	課名	下水道課	課CD	11450000
-----	-------	----	------	-----	----------

事務事業名	浄化センター維持管理業務
-------	--------------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	3	安全・安心で支えあいの心がつなぐまち	市長公約	公約	3 地域社会における支えあいを深め、地域生活の安心・安全づくりを進めます
政策の方向(まちの姿)	3	環境負荷軽減に取り組むまち		主な取組み	○震災や噴火などの災害に備えた国土強靱化
基本施策(個別目標)	336	下水道の適正な維持管理	5つの重点目標	4	暮しと生活の基盤づくり
—	—	—	松本版総合戦略	⑧	成熟型社会の都市基盤づくり

＜予算上の位置付け＞	
会計名	下水道事業会計
予算中事業名	浄化センター維持管理業務

＜事業の狙い＞	事業計画年度	～
安定的な汚水の処理を行うため、宮淵・両島・四賀・波田・上高地の各浄化センター及び渚中継ポンプ場において、設備機器の維持管理、運転管理、水質管理、脱水ケーキ等の処理を行うもの		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞
<ol style="list-style-type: none"> <li>水・汚泥処理施設等の保守点検、運転管理</li> <li>中央監視室における監視、機器の監視及び運転操作</li> <li>計器・計測値の記録及び監視</li> <li>設備等の軽易な修理及び塗装等補修作業</li> <li>施設内の清掃、現場作業及び火災予防等の業務</li> <li>水質管理補助業務</li> <li>し渣場外搬出作業及び持込土砂、脱硫剤処理業務</li> <li>中継ポンプ場の監視及び連絡業務</li> <li>脱水ケーキ処理業務</li> <li>その浄化センターの維持管理に必要な業務</li> </ol>

＜現状に対する認識＞
下水道維持管理指針に基づき、適正に維持管理が行われている。

＜指標の達成状況＞	総合評価	B			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					
② 成果指標(指標名)					
目標値					
実績値					
達成度					

＜コスト一覧＞	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	1,102,000					
国・県						
利用者負担金						
その他						
一般財源	1,102,000					
② 人件費(千円)	67,220	人工	人工	人工	人工	人工
正規	61,520	8				
嘱託	5,700	2				
合計コスト①+②	1,169,220					
前年度比	—					

事務事業評価票

部局名	上下水道局	課名	下水道課	課CD	11450000
-----	-------	----	------	-----	----------

事務事業名	水質監視業務
-------	--------

＜第10次基本計画の位置付け＞			＜市長公約・重点目標・総合戦略の位置付け＞		
まちづくりの基本目標	3	安全・安心で支えあいの心がつなぐまち	市長公約	公約	3 地域社会における支えあいを深め、地域生活の安心・安全づくりを進めます
政策の方向(まちの姿)	3	環境負荷軽減に取り組むまち		主な取組み	○震災や噴火などの災害に備えた国土強靱化
基本施策(個別目標)	336	下水道の適正な維持管理	5つの重点目標	4	暮らしと生活の基盤づくり
—	—	—	松本版総合戦略	⑧	成熟型社会の都市基盤づくり

＜予算上の位置付け＞	
会計名	下水道事業会計
予算中事業名	営業費

＜事業の狙い＞	事業計画年度	～
下水道施設の適正な維持管理及び浄化センターからの良好な放流水の水質維持を目的として、下水道における適切な水質管理を行うため、水質監視を実施するもの		

＜事業の実施内容及び活動指標(実績値)＞

1 事業場排水の水質監視 事業場下水排水を下水道排除基準に適合させるための、監視と指導
2 主要幹線の水質監視 継続して主要幹線の水質を監視 異常が確認された場合、排出源特定のための調査と排出源への指導 また、浄化センターの水処理、汚泥処理の対策検討
3 浄化センターの水質管理 日常の水質検査結果を受けた、水処理、汚泥処理等運転管理の検討
平成28年度 事業場排水の水質監視 延べ検査項目数 1,039 項目 うち延べ違反項目数 18 項目 延べ立入検査件数 138 件
平成28年度 幹線水質検査 12 回

＜現状に対する認識＞

適合率は横ばいでの推移となっている。改善策についての報告聴取や現地確認等指導の実施により、改善が確認されている。 また、主要幹線の採水、検査により異常が確認されたため追跡調査を実施した。排出源を特定し、事業場に対して速やかな指導を行えることができたため、継続した監視が今後も必要である。
--

＜指標の達成状況＞	総合評価	A			
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 成果指標(指標名)	排除基準適合率(%)				
目標値	100	100	100	100	100
実績値	98.3				
達成度	98.3%				
② 成果指標(指標名)	幹線水質検査(回/年)				
目標値	12	12	12	12	12
実績値	12				
達成度	100.0%				

＜コスト一覧＞

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
① 事業費(千円)	21,650				
国・県					
利用者負担金					
その他					
一般財源	21,650				
② 人件費(千円)	41,300	人工	人工	人工	人工
正規	38,450	5			
嘱託	2,850	1			
合計コスト①+②	62,950				
前年度比	—				